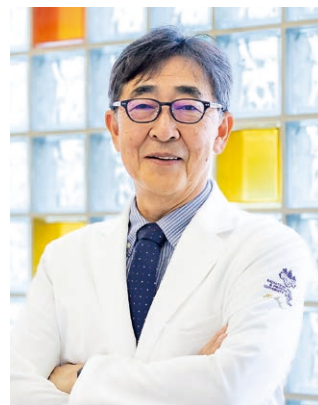


陽子線治療センター

Proton Beam Therapy Center



筑波大学には、陽子線治療の研究で日本最長の歴史があります。
特に体の深部のがんに対して多くの実績をもち、世界から高く評価されています。
陽子線治療の特徴は、まわりの正常な細胞への影響が少なく副作用が軽いことです。
このため体力が低下している方やお子さんの治療にも有効です。
当センターは筑波大学附属病院の専門医と連携を取り、一人ひとりに最適な治療を提供しています。
2025年9月には新たな装置を導入し、より高精度な治療を実現しました。
今後も患者さんの生活の質（QOL）を大切にしながら、診療や研究に取り組んでいきます。



筑波大学附属病院
陽子線治療センター部長
櫻井 英幸



3階待合フロアーにはディズニーの支援により、ディズニーの物語の世界とキャラクターがデザインされた壁紙が施されています。そこには、こどもたちを勇気づけ、不安な気持ちを少しでも和らげたいという思いが込められています。





1階エレベーター前 CT検査室待合スペース 3階治療フロアへご案内



Proton Therapy Room 1



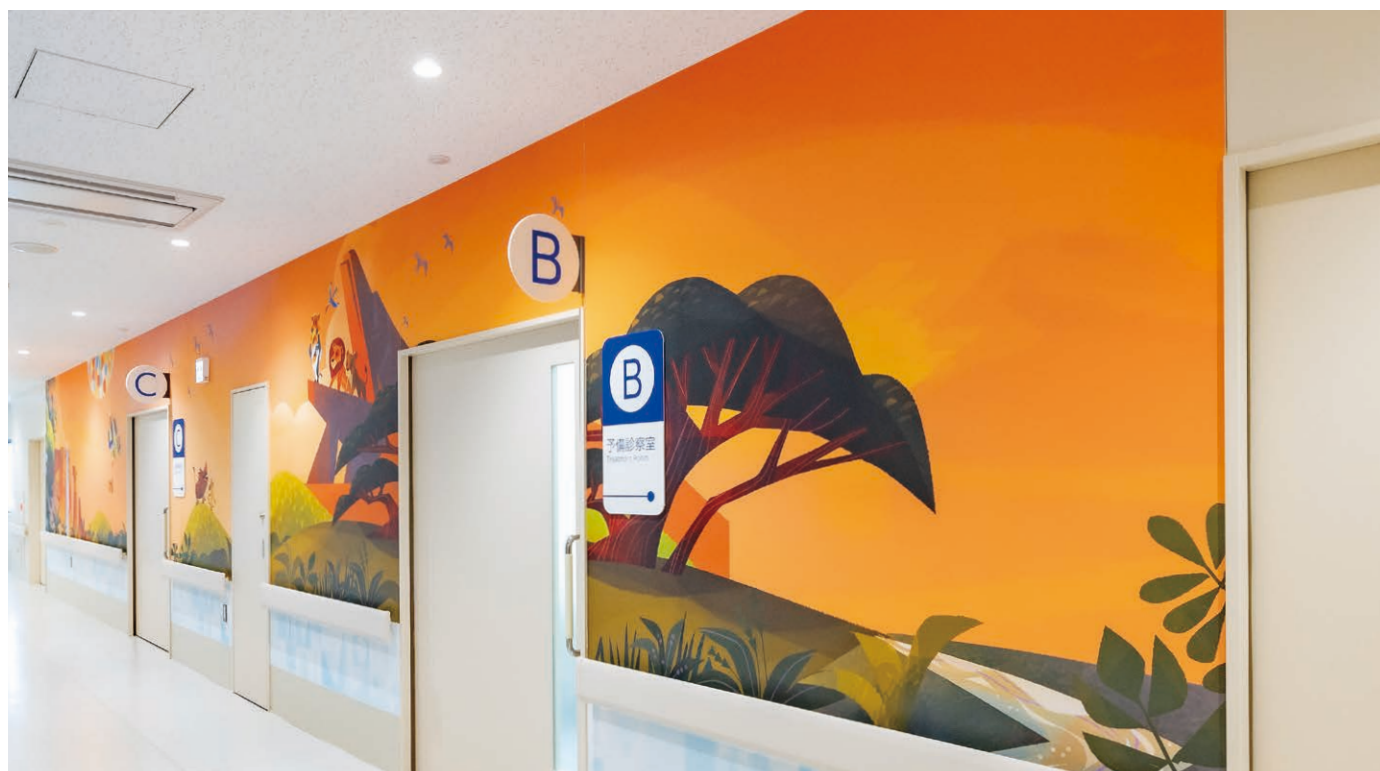
治療室1

ミッキー・マウスがこれから治療に向かう子どもたちに、勇気の魔法をかけているようなデザインです。
反対側にはティンカー・ベルが魔法の粉をふりかけています。



廊下

治療室1へ続く廊下には治療の前に少しでも楽しく前向きな気持ちになれるよう、ディズニーのキャラクターが物語の世界に誘います。



Proton Therapy Room 2



治療室2



CT室



治療計画室



陽子線ができるまで

ライナック



Linac



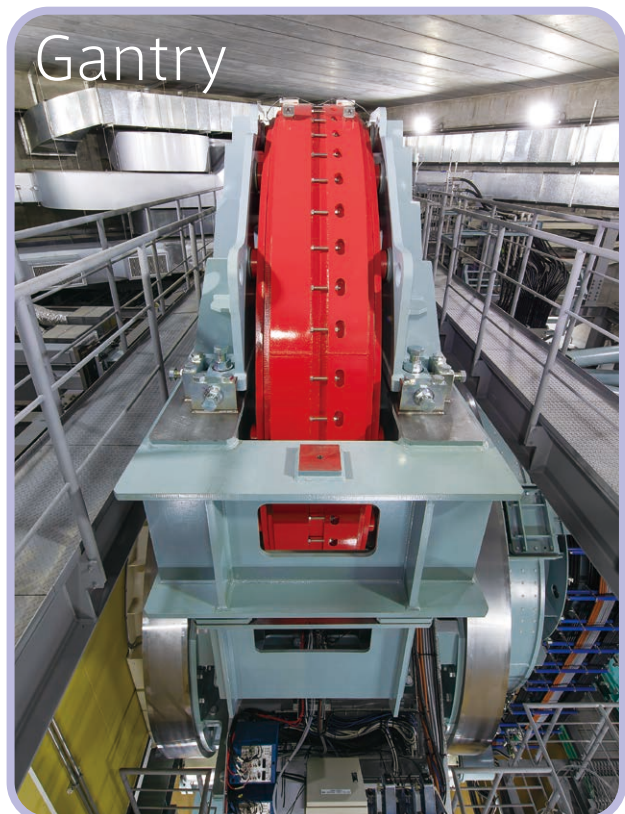
シンクロトロン



Synchrotron



ガントリー



Gantry



治療制御室



Proton Beam Therapy Center

お問い合わせ

以下の質問項目の回答をFAX、郵便、Eメールにて下記までお送りください。
または、ホームページからもお問合せを受け付けております。医師が拝見し、
文書にてご返信いたします。

- ・返信は約1週間を目安にお待ちください。
- ・問い合わせは、患者さん本人、患者さんより了解を得たご家族の方からに限らせていただいております
(電話では応じていません)。

下記も必ずご記入ください

- 問い合わせされた方のお名前
- 患者さんとの続柄
- 連絡先（住所）、電話番号、FAX、
Eメールアドレス

詳しくはこちら



- 診断されている病名
- 転移はありますか（どこの臓器ですか）。
- 過去に放射線治療をうけたことはありますか（どこの部位ですか）。
- 治療中の病気はありますか（診断名はなんですか）。
- 患者さんの性別と年齢
- その他の質問事項